

( 令和3 ) 年度

## 児童館事業年間活動報告書

( 京都市向島南 ) 児童館

|   | 広報物の種類                     | 発行頻度      | 広報対象   | 広報方法   | 広報内容   | 成果と課題   |
|---|----------------------------|-----------|--|--|--|---|
| 広 | 「Mukaijimami 児童館だより」       | 12回(毎月1回) | 学童クラブ加入全家庭と学校。乳幼児クラブ・母親クラブ参加者。児童館評議員・法人理事                | 児童を通じての配付。児童館より事業所ならびに自宅へ届ける                 | 児童館活動、学童クラブ・乳幼児クラブ・母親クラブの前月の活動のようすを文と写真で知らせる。当月の予定を知らせる。児童館からのお知らせやお願いを掲載する。   | 児童館と学童クラブ保護者・乳幼児クラブ・母親クラブ参加者との連携に役立っている。保護者より読みやすい紙面で楽しみにしている等意見をいただいている。より魅力ある紙面をめざし、一層の紙面の充実により関心を高めていきたい。  |
|   | 「向島南児童館からこんにちは」(児童館だより地域版) | 12回(毎月1回) | 向島南学区社会福祉協議会他、地域諸団体と学校、関係機関自由来館者。伏見子ども支援センター。児童館評議員・法人理事 | 来館者へ手渡し。事業所・該当事業所・自宅へとどける。事業所へ開架配布依頼。        | 児童館活動、学童クラブ・乳幼児クラブ・母親クラブの前月の活動のようすを文と写真で知らせる。当月の予定を知らせる。児童館からのお知らせやお願いを掲載する。   | 地域に児童館の存在を認識してもらうことを課題としてとりくんでいる。「児童館だより地域版」の配布により一定の存在感を示すことはできている。「児童館だより」の町内回覧の協力は得られていない。社会福祉協議会と良好な関係を軸に町内掲示板の活用等を図りながら地域への広報活動を今後も進めていきたい。  |
|   | 「つくしんぼ通信」(児童館だより乳幼児クラブ版)   | 12回(毎月1回) | 乳幼児クラブ加入全家庭と学校・地域団体。乳幼児クラブ・母親クラブ参加者。児童館評議員・法人理事          | 乳幼児クラブ出席者を通じての配付。児童館より事業所ならびに自宅へ届ける          | 児童館活動、乳幼児クラブ・母親クラブの前月の活動のようすを文と写真で知らせる。当月の予定を知らせる。児童館からのお知らせやお願いを掲載する。   | 児童館と乳幼児クラブ・母親クラブ参加者との連携に役立っている。より広範囲に配布できるよう一層配布先の拡大と紙面の充実を努めていきたい。   |
| 活 | 児童館掲示板掲示物                  | 随時        | 地域住民   | 児童館前・小学校北東角の新設掲示板の掲示に児童館だよりやお知らせ・お願い事項を掲示する。 | 児童館からのお知らせ・お願い事項の掲示。毎月の「児童館だより」・「児童館だより地域版」の掲示。京都市や学童連盟からの配付掲示物も掲示。またイベント参加の募集の呼びかけ等積極的に利用する。また年度にまたがってコロナ感染予防、ワクチン接種関連情報等門扉等も利用して目に留まりやすいように届ける | 児童館の活動の内容や存在を少しずつ地域住民に知っていただくことができた。地域との連携をさらに進めていける糸口にしていきたい。時折掲示物を読まれている地域の方が見受けられる。掲示板としては小さく、掲示物が限定される事もあり、掲示個所、大きさ等今後検討の余地がある。   |
| 動 | ホームページ                     | 毎月1回更新    | ネットユーザー  | 児童館学童連盟ホームページ                                | 児童館の概要ならびに取組や行事の紹介・新型コロナウイルスに対する対応の通知、京都市よりの関連の通知掲載などお知らせ  | 不特定多数に閲覧されていることに留意し内容をしっかりチェックする。(現時点では個人情報の観点から写真掲載は控えているが、広報していく点から今後どう考えていくか課題である) またホームページに関して利用方法を習得しつつ、オリジナルあふれるページ作りを模索。緊急時の対応等についても可能な限り迅速に掲載できるように事務段取り等整備していく。また一斉メール配信等整備してきている。 |